

# 遼寧だより（令和6年11月）

## ■11月の実施事項

- 11/21（土） 「日中植林・植樹国際連帯事業」2024年度中国大学生  
友好交流訪日団（遼寧省分団）壮行会 …（1）
- 11/29（金）～12/1（日） 大連市視察 …（2）

### （1）「日中植林・植樹国際連帯事業」2024年度中国大学生友好交流訪日団（遼寧省分団）壮行会

11月21日（土）に在瀋陽日本国総領事館において、外務省が推進する「日中植林・植樹国際連帯事業」における2024年度中国大学生友好交流訪日団（遼寧省分団）の壮行会が行われました。11月24日（日）から30日（土）の日程で、瀋陽師範大学の学生30名が東京都と富山県を訪問し、環境や防災に関する講義を聴講したり、県内の各施設や大学を訪れたりして、日本について様々な面から理解を深めます。

訪日団の学生からは、五箇山合掌造り集落や環水公園での散策、9月に遼寧省を訪問した県内学生との再会を楽しみにしているといった声がありました。様々な体験や各地の人々との交流を通して、今回の訪日が学生のみなさんにとって実りあるものになってほしいと思います。



壮行会の様子

## (2) 大連市視察

11月29日（金）から12月1日（日）にかけて、大連市へ視察に行きました。大連市は遼寧省の南方、遼東半島の先端に位置しています。中国東北地方随一の港口であり、工業や観光業などが盛んです。また、遼寧省に進出している日系企業の多くが大連市に集まっており、日本との関わりが深い都市です。今回の視察で訪れた場所をいくつか紹介します。

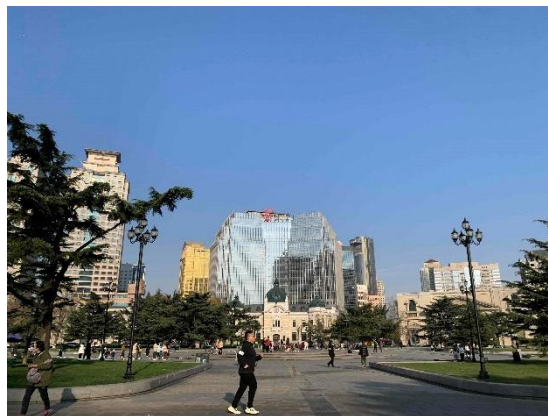
まず初めに「大連森林動物園」は、大連市南方の白雲山風景区に位置する自然豊かな動物園です。広大な園内には200種類以上、3,000匹以上の動物が飼育されています。中国でもパンダは人気があり、大人から子どもまで多くの人々がパンダの飼育エリアに集まっていました。

次に「中山広場」は、大連市の中心部に位置する円形の広場で、市民の憩いの場所となっています。広場はとても開放的で、中心からは10本の道路が放射線上に伸びています。朝はランニングや散歩、体操をする人々で賑わっており、穏やかな時間が流れていました。

今回初めて普段生活している瀋陽市以外の遼寧省の都市を訪れましたが、同じ省内でも街並みが異なりとても新鮮でした。移動の際に利用したタクシーの運転手の方が富山県に旅行で数回訪れたことがある方で、富山県出身であることを伝えた際にまた行きたいと何度も言ってくださったことがとても嬉しかったです。今後も省内の各地域に足を運び、遼寧省のたくさんある魅力に触れたいと思います。



大連森林動物園 パンダ



中山広場